

令和6年度 保健所圏域 地域・職域連携推進事業実績報告（保健所圏域別一覧）

記載内容：※大阪府健康づくり課にて集約し、大阪府地域職域連携推進協議会〔3月開催〕において、府内保健所の取組み資料をまとめ、報告します（予算執行結果除く）。

※令和6年6月27日付健第1850号（地域・職域連携推進事業に関する調査への回答について）で取りまとめた内容をまとめたものとなります。赤字で時点更新（令和6年度末までの見込含む）と「結果・課題」の新規記載をお願いします。

府管保健所においては、国補助金報告のための「予算執行結果」の新規記載をお願いします。

「取組区分」⇒◎：地域職域連携推進協議会、○：協議会以外の会議（ワーキング等）、●：会議以外の取組

「取組名」⇒会議名や事業での取り組んでいる事業名

「実施月」⇒実施月（可能な範囲（例：10月～12月等）で記載）

「取組分野」⇒該当する取組みに○（複数の内容にまたがる場合は、該当項目のすべてに○を、主な目的となるもの一つに◎を記載）※赤字項目は、健第1850号の調査結果からの追加記載となります。

「取り組む地域の健康課題」⇒取組みを進めることの、地域の健康課題について、主なものを記載。

「目的・内容・対象 等」⇒取組みにおける目的・内容・対象等について、概要を記載。

「結果・課題」⇒取組みの結果と取組みを踏まえた課題についてそれぞれ記載。

「予算執行結果」（府管保健所のみ）⇒内訳は、単価、回数、時間等がわかるようにご記入ください。配当額から実績合計額の差が、引き上げ額となるかご確認ください。

参考資料2

二次 医療圏	保健所圏域		取組 区分	取組名	実施月	取組分野																		取組む地域の健康 課題	目的・対象・内容 等	結果・課題																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	●：府管 ○：政中 市	名称				生活習慣病 発症予防					早期発見 重症化予 防		生活機能 維持・向上			社会環境 整備		その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
						栄 養 ・ 食 生 活	身 体 活 動 ・ 運 動	休 養 ・ 睡 眠	飲 酒	喫 煙	歯 と 口 の 健 康	がん 検 診	重 症 化 予 防	ロ コ モ	骨 粗 鬆 症	メン タル ヘル ス	ヘル スリ テラ シー・ 気運 醸成	I C T （P H R 等） 活用	社 会 環 境 整 備	健 康 経 営	そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			</

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																		取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題
	生活習慣病発症予防						早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備			その他											
	栄養・食生活	身体活動・運動				休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備	健康経営	その他						
02三島	●	04茨木保健所	◎	地域・職域連携推進協議会	R7年02月	○	○	○	○	○	○	○	○					○		○	○		府民のヘルスリテラシーの向上	【目的】 地域保健・職域保健の連携により、保健事業を共同実施するとともに、保健事業の実施に要する社会資源を相互に有効利用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備する 【内容】 ①今年度の取組み内容の報告（健康づくりのモデル事業、うわさプロジェクト） ②地域・職域連携推進協議会の今後の体制について 【対象】 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市町、商工会議所、協会けんぽ	【結果】 日 時：1月22日（水）14:00～15:30 参加数：18機関 20人 ・健康日本21及び府健康増進計画における本協議会の位置づけと本協議会の経過について共通認識を持つことができた。 ・昨年度の協議会での意見をもとに提案した共同事業（健康モデル事業、うわさプロジェクト）の実施について、合意を得ることができた。 ・健康に関するうわさの啓発「うわさプロジェクト」は、3月18日に摂津市千里丘にある万能堀にて掲出予定。併せて、次年度は各機関においても同啓発物を掲出することとなった。 【課題】 協議会事業として取組を継続して出来るよう、体制作りが必要。	
02三島	●	04茨木保健所	●	大学等と連携した健康づくりのモデル事業	R6年08月～R7年03月	○												○		○		自然と健康的な食生活を選択できる環境整備	【目的】 健康無関心層が多い大学生等の若い世代が、自然と健康的な食生活を選択できる環境整備のモデル事例を創出する。 【内容】 ①学生の健康課題の把握 ・WEBアンケート ・大学保健センターへのヒアリング ②学内コンビニエンスストアにおいて、ナッジを活用した栄養バランスのとれた食事の購入促進につなげる取組み ・カップ麺コーナーにおける食塩含有量別の商品陳列の変更による購入行動の変化に繋げる取組み 【対象】 管内大学の学生	【結果】 ①学生対象アンケート 実施時期：11月1日（金）～15日（金） 回答数：183人（学生数8,605人） 学生対象アンケートでは、学内コンビニエンスストアの利用状況や昼食の購入内容、普段の食生活や健康感等について把握することができた。 ②学内コンビニエンスストアでの取組み 実施時期：1月10日（金）～23日（木） 取組内容：カップ麺コーナーにおいて、商品陳列位置の変更を実施。現在、食塩の含有量が少ない商品の購入割合の売上変化について確認中。 【課題】 健康に対する関心度に関わらず、自然に栄養バランスのとれた食事を選択できる仕掛けの検討が必要。		
02三島	●	04茨木保健所	○	地域・職域連携推進協議会ワークショップ「うわさプロジェクト」	R6年10月	○	○	○	○	○	○	○	○					○		○	○		府民のヘルスリテラシーの向上	【目的】 地域・職域保健が連携した健康づくりを支える社会環境整備に向けて、関係機関の気運醸成を図る。 【内容】 健康づくりに関するワークショップ「うわさプロジェクト※」 ※届けたい情報を必要とする人にうわさとして面白く届けるアートプロジェクトを通じた健康づくりの検討 【対象】 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市町、商工会（会議所）、協会けんぽ、集団給食研究会	【結果】 日 時：10月22日（水）14：00～16：00 参加数：19機関 29人 健康やまちの魅力等、府民へ発信したい情報をうわさとして街中に掲出することをめざして、啓発内容を検討。参加者の事後アンケートにて、全員から「健康的なまちづくりを考えるのに役立った」、90%から「健康づくりに取り組む意欲が高まった」と回答が得られた。 【課題】 今後も、協議会としての具体的な取組実施をめざして、関係機関が主体的に臨みたいと思える実務担当者向けのワークショップや研修会等の企画が必要。	
02三島	●	04茨木保健所	●	糖尿病等生活習慣予防の啓発	R6年04月	○	○			○		○		○				○		○			府民のヘルスリテラシーの向上	【目的】 関係機関との連携により、糖尿病等生活習慣病予防対策の取組・媒体等を普及することで、府民のヘルスリテラシーを向上し、予防行動を後押しする。 【内容】 糖尿病等生活習慣病予防を啓発するための動画作成 【対象】 府民	【結果】 昨年度に作成した糖尿病予防啓発動画をブラッシュアップし、駅ホームから多数の人に啓発できる某企業のデジタルサイネージにて放映。また、昨年度に引き続き、市町の健診の待合及び医療機関の待合等でも放映し、府民のヘルスリテラシー向上に向けた啓発が実施できた。 【課題】 評価指標及びより効果的な啓発手法の検討。	
02三島	○	05高槻市保健所	○	健康たかつき2.1ネットワーク実践交流会	R7年02月頃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			【目的】 「健康寿命の延伸」に向けて、健康づくり及び食育推進に関係する団体等の連携を図り、各団体の効果的な取組を推進すること。 【内容】 健康づくり及び食育推進に関係する団体等が集まり、意見交換などを行う交流会を実施。 【対象】 健康たかつき2.1ネットワーク会員（医師会、歯科医師会、薬剤師会などの保健医療関係団体、福祉・介護関係機関、教育関係機関、企業・職域関係機関、マスメディア、ボランティア・NPO、地域、行政等、6.3団体）	令和7年2月5日開催予定	
02三島	○	05高槻市保健所	●	市民の健康・食育フェア&健康たかつき2.1シンポジウム	R6年09月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			【目的】 市民の健康や食育への関心を高め、自発的な健康づくりにつなげる。 【内容】 地域の健康づくり及び食育推進に関係する団体と協働し、市民に向けて、健康増進に関する普及啓発を図るシンポジウム及びイベントを実施。 【対象】市民	台風接近により中止	

二次 医療圏	保健所圏域		取組 区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康 課題	目的・対象・内容 等	結果・課題
	●：府管 ○：政中 市	名称				生活習慣病 発症予防					早期発見 重症化予 防		生活機能 維持・向上		社会環境 整備		その他							
						栄 養 ・ 食 生 活	身 体 活 動 ・ 運 動	休 養 ・ 睡 眠	飲 酒	喫 煙	歯 と 口 の 健 康	健 診	がん 検 診	重 症 化 予 防	ロ コ モ	フ レ イ ル	骨 粗 鬆 症	メン タル ヘル ス	ヘル スリ テラ シー・ 気運 醸成	I C T （P H R 等） 活用	社 会 環 境 整 備			
03北河内	○	06寝屋川市	○	働く人の健康づくり会 議	R6年10月10日	○	○					○	○	○				○		○	◎	働く人の健康づくり会 議に参加する企業数 が市域全体の数から みてまだ少ない。 【目的】 現場レベルでの意見交換の場を設け、従業員の健康維持・向上に活かせるようにする。それを本会議で報告 し、働く世代の健康づくりの現状の理解を深め、連携事業につなげられるようにする。 【内容】 ・寝屋川市から健康状況等の報告 ・健(検)診を実施している医療機関「小松病院」からの取り組み報告 ・情報交換（グループワーク） 【対象】 令和5年度働く人の健康づくり会議に参加した事業所、健康優良法人2024大規模（ホワイト500除く）の 企業、健康優良法人2024中小規模法人部門ブライト500の企業、健康優良法人2024 中小規模法 人部門（ブライト500除く）の企業、全国健康保険協会大阪支部、健康宣言事業所、北大阪商工会議 所寝屋川支所、大阪建設国民健康保険組合寝屋川支部、寝屋川市（人事部、保健総務課）	【結果】 今年度で3年目の実施。事業所（新規含む）は7事業所、大阪建設国民健康保険組合、寝屋川市 （人事部、保健総務課）が参加した。グループワークでは無関心層への対応の難しさの共有と工夫について活 発な意見交換と情報共有が行われた。会議の開催にあたって、寝屋川市商業団体連合会と本市の産業振 興室の協力を得て参加するまでには至らなかったものの、本会議の存在を広く周知することができた。 【課題】 他事業所の健康づくりの取り組みについての情報を得る機会が少ないことから、この会議において情報交換は 継続していきたいと考えるが、今後は新規の事業所を増やしていきたい。 今年度から、寝屋川市商業団体連合会と本市の産業振興室室とも連携し、広く参加を呼びかけたが、参加 事業所数は増えなかった。関係機関との連携をさらに深めていきたい。	
03北河内	○	06寝屋川市	◎	地域・職域連携推進 会議	R7年02月	○	○						○	○	○			○		○	◎	地域と職域の連携の 具体的な方法につい て検討していくため、 継続して議論（会 議）を行う必要があ る。 【目的】 生涯を通じた健康づくりと生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図る。 【内容】 ・重症化予防事業の取組について ・がん検診について ・働く人の健康づくり会議の報告、寝屋川市における地域・職域連携の現状 ・意見交換 【対象】 医師会、歯科医師会、薬剤師会、関西医科大学香里病院、全国健康保険協会大阪支部、大阪建設国民 健康保険組合寝屋川支部、北大阪労働基準監督署、北大阪商工会議所寝屋川支所、北大阪地域産業 保健センター、寝屋川市（産業振興室、保健所保健総務課、人事部）	【結果】 令和7年2月12日(水)に地域・職域連携推進会議の実施。 医師会、歯科医師会、薬剤師会、全国健康保険協会大阪支部、大阪建設国民健康保険組合寝屋川支 部、北大阪労働基準監督署、北大阪商工会議所寝屋川支所、特定非営利活動法人日本経営機構、寝 屋川市（産業振興室、保健所保健総務課）の9機関の参加。 【課題】 大阪府作成の健康カルテ、ダッシュボードのデータを活用を考慮していく。産業振興室との連携の感想を聞いた り、働く人の健康づくり会議での意見を分かりやすく反映できるようにする。	
03北河内	○	06寝屋川市	●	出張乳がん検診	R6年09月								◎									仕事を理由に検診未 受診の方がいるため、 働く人の健康づくり会 議出席者に職員周 知の協力の依頼を 行ったが、職域関係 者が必ずしも市民で ないこともあり検診申 込件数は少なかった。 【目的】 生涯を通じた継続的な健康支援を展開するため、企業枠を設け従業員が乳がん検診を受診し、早期発見・早 期治療につなげる。 【内容】 市立市民体育館、アル・プラザ香里園にマンモグラフィー車を設置し、市民と周辺企業の従業員への出張乳がん 検診の実施。 【対象】 市民、令和5年度働く人の健康づくり会議に参加した事業所、アル・プラザ香里園の従業員	【結果】 ・事業所で働く人を対象とした企業枠は3枠利用があり、アンケートで満足と回答があった。事業所でがん検診 が実施されない市民に対して乳がん検診の利用機会とすることができた。 ・予約用と当日受付用の検診枠を用意して実施。予約用がすぐに定員に達したため当日受付枠のアナウンスを した結果、検診当日の開始時刻に市民が殺到し来所順番がいまいちとなる混乱が生じた。 【課題】 ・開催場所によって当日受付用の検診枠の運営を考える必要がある。 ・また、来年度は今回検診を実施した商業施設実施の近くに乳がん検診を実施可能な医療機関が開業予定 であり、出張乳がん検診の実施場所は再考する必要がある。	
03北河内	○	06寝屋川市	●	全国健康保険協会 の扶養者健診での啓 発	R6年06月～R7年 01月ごろ	○					○	○	○					○				健診会場で市のがん 検診の受診勧奨、禁 煙や予疾病防等の 健康情報の提供を 行ったが反応が乏し かった。 【目的】 がん検診の受診勧奨と、生活習慣病予防、禁煙など健康づくりの啓発 【内容】 パネル展示、パンフレットの配布、禁煙相談、健康相談の実施。 【対象】 全国健康保健協会被保険者の扶養者	【結果】 ・5か所に出務。反応はよく、気になることや検(健)診についての相談があった。 ・受診者の反応として、「カロリー摂取量が気になるので、どれ位あるか教えてほしい。」「骨粗鬆症や更年期、コ レステロール値が気になる」、「がん検診最近受けていない」といった声が聞かれた。 【課題】 未受診者や受診控えをしている市民への受診勧奨や女性が多いので、骨粗鬆症について等の資料・媒体の準 備を来年度はしていく必要あり。また、寝屋川市地域・職域推進会議へは全国健康保険協会大阪支部職員 の参加予定のため、当健診の場においてより連携して健康啓発を実施したい。	
03北河内	○	06寝屋川市	●	北大阪商工会議所 の従業員健診会場 での啓発	R6年07月	○	○				○	○	○	○				○				健診会場で市のがん 検診の受診勧奨、禁 煙や疾病予防等の 健康情報の提供を 行ったが反応が乏し かった。 【目的】 がん検診、歯科健診の受診勧奨と、生活習慣病予防、禁煙など健康づくりの啓発 【内容】 パネル展示、パンフレット・四條畷保健所や枚方市と共同で作成した各機関のがん検診ホームページの三次元 コードを掲載したチラシの配布、禁煙相談、健康相談の実施と健康教室の案内。 【対象】 北大阪商工会議所の定期健診受診者	【結果】 ・四條畷保健所と共同し受診者にアンケートを実施。がん予防、禁煙、栄養バランスのよい食事、お口の健 康、適度な運動の5項目の中で関心度が高い項目にシールを貼ってもらい、関心度の高い内容を調査した。が ん予防についての興味がある若年層の受診者の声が聞かれた。 ・結果は、栄養バランスのよい食事、がん予防、適度な運動が多かった。また、がん検診については興味がある が、検診には行っていないなどの声も聞かれた。 【課題】 ・若年層の受診者が多いため、受診者に関心を持ってもらえるようながん検診のブースやチラシ作りを準備してい きたい。 ・また、令和7年1月15日に四條畷保健所、枚方市、北大阪商工会議所との報告会を開催した中で来年度も がん検診の継続とがん予防、栄養バランス、運動についての啓発をしていくことが決定したため準備と実施に向け て取り組んでいく。	
03北河内	○	06寝屋川市	●	大学の健康祭や、地 域のイベントでの啓 発	R6年04月～					○		○						○				若年層へのがん検診 受診勧奨、がん・疾 病の予防や、禁煙等 について健康情報の 提供を行っているが、 受診率向上に繋がら ない。 【目的】 がん検診の受診勧奨、生活習慣病予防、禁煙など健康づくりの啓発 【内容】 肺フロー体験、握力測定、パネル展示、パンフレットの配布、禁煙相談、健康相談の実施。 【対象】 イベント参加の市民、摂南大学、大阪電気通信大学の学生、教職員、大阪公立大学工業高等専門学校	【結果】 ・例年、大阪公立大学工業高等専門学校の喫煙防止教室で講師派遣依頼があり、2年生を対象に講話を 実施。学生たちの大半は、真剣な様子で聴講していた。大学での啓発は通路でリーフレット等を配布する際、反 応の良かった学生をそのまま会場内へ誘導し、できるだけ多くの学生に啓発できるよう努めた。 【課題】 ・喫煙防止教室では新型たばこの話を盛り込んでいたが、アンケートで「様々な種類のたばこについて取り上げて ほしい」と意見があり、来年度は新型たばこについて、さらに情報を加える必要がある。	

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題		
	●：府管 ○：政中市	名称				生活習慣病発症予防				早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備		その他									
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備				健康経営	その他
03北河内	○	06寝屋川市	●	特定健診実施医療機関・歯科医院・薬局に受診勧奨チラシ、ポスターの配布	R6年04月～						○	○	○	○						○				若年層から高齢層へのがん検診・特定健診・歯科健診受診勧奨、についての健康情報の提供を行っているが、受診率向上に繋がらない。	【目的】 特定健診・がん検診・歯科健診の受診勧奨と、生活習慣病予防など健康づくりの啓発 【内容】 啓発チラシ・ポスターの配布、案内チラシの配布、出張・休日特定健診の実施。 【対象】 市内の特定健診実施医療機関、歯科医院、薬局、ドラッグストア	【結果】 ・令和 6 年11月29日(金)南コミュニティセンターで出張特定健診実施。58人参加。 ・令和7年 2 月23日(日)保健福祉センターで午前中休日特定検診の実施。101人申込み、96人参加。 【課題】 ・若年層の特定健診受診率向上のため、休日特定健診の開催回数を増やす等、受診しやすい機会を作る
03北河内	●	07守口保健所	◎	地域職域連携推進全体会議(書面開催、Web会議含む)	R6年08月、R7年03月		○	○			○								○		○		○事務局機能や各関係機関との連携はできている。 ○生活習慣病に関する指標が全体的に悪い。 ○令和 6 年度の取組み内容は、生活習慣病を予防するための運動に決定。	【目的】 地域と職域が連携し、地域全体の健康課題を解決する方策を検討することにより、住民が生涯を通じて継続的な健康支援を受けられる基盤づくりを目指す。 【内容】 8/5：第1回全体会議 1）本会議の経緯について報告 2）令和 6 年度運動の取組み内容の決定 3/13：第2回全体会議 1）今年度の取組み内容報告 2）今年度の自組織の取組・取組案報告 3）来年度の取組み内容計画の承認 【対象】(地域) 守口市・門真市（保健衛生・国保部門）、守口市教育委員会、門真市教育委員会、守口市医師会、門真市医師会、守口市歯科医師会、門真市歯科医師会、守口市薬剤師会、門真市薬剤師会（職域）北大阪労働基準監督署、北大阪産業保健センター、守口門真商工会議所、全国健康保険組合大阪府支部協会けんぽ、パナソニック健康保険組合	【結果】 ・各組織の取組について共有することができた。 ・全体での取組の方向性を承認してもらうことができた。 【課題】 個別で機関を超えた共同実施を行うことは難しい。	
03北河内	●	07守口保健所	○	地域職域連携推進ワーキング会議(Web会議含む)	R6年06月、R6年9月、R6年11月		○	○			○								○		○			【内容】 6/4：第1回ワーキング 1）「運動」の具体的取組み内容の検討 2）自組織の取組みの推進 9/9：第2回ワーキング 1）「運動」の取組み作業等 2）自組織の取組みの推進 11/13：第3回ワーキング 1）「運動」の取組作業等 2）自組織の取組みのまとめ 3）令和 6 年度以降の取組み検討 【対象】(地域) 守口市・門真市（保健衛生・国保部門）、守口市教育委員会、門真市教育委員会、守口市医師会、門真市医師会、守口市歯科医師会、門真市歯科医師会、守口市薬剤師会、門真市薬剤師会（職域） 守口門真商工会議所、全国健康保険組合大阪府支部協会けんぽ、パナソニック健康保険組合	【結果】 ・今年度より始まった運動の取組について、各組織での取組が少しずつ広がってきている。 ・参加者の事後アンケートにて、68.8%が「自組織で何ができるか自分で考えることができた」の項目において、よくできた、少しできたと回答。 ・自由記載で、本会議をきっかけに取組を始めたと回答あり。 【課題】 ・商工会も参加したいと思える取組の検討が必要。 ・運動について取り組んだことのない機関が多く、メニューの作成など取組内容を考えるのに難しさを感じている。	
03北河内	●	08四條畷保健所	◎	地域・職域連携推進協議会	R7年01月		○												○		○	○	○	【目的】 圏域の市民がライフステージごとで途切れることなく、生涯を通じて健康づくりの取組がはかれること 【内容】 今年度の各部会の取組報告、意見交換等 ・日時：令和 7 年 3 月 7 日（金）14時～16時 【対象】 医師会、薬剤師会、管内市健康づくり部門、 国保部門、人事部門、教育委員会、協会けんぽ大阪支部、事業所等	【結果（見込み）】 日時：令和 7 年 3 月 7 日実施予定 ・今年度の事業検討部会、けんしん・保健指導向上部会の取組内容を報告予定。 ・次年度事業検討部会の構成機関である事業所と共催にて地域と事業所向けの講演会を開催予定。 ・また次年度のは事業検討部会にて 3 年間取組を評価しかつ事業所参加者の拡充を目指しオープン会議とする旨報告予定である。 【課題】 健康づくりにおいて職域（事業所）が地域と連携することにメリットを感じる取組を検討する必要がある。	
03北河内	●	08四條畷保健所	○	地域・職域連携推進協議会 事業検討部会	R6年06月		○												○		○	○	○	【目的】 圏域の市民がライフステージごとで途切れることなく、生涯を通じて健康づくりの取組がはかれること 【内容】 大阪府地域・職域連携推進協議会に係る基本方針の共有 ・1 回目（6 月14日） （令和 4 年度に地域と職域で立てた取組計画に基づい）今年度の取組の検討 令和 7 年度（取組計画作成より 3 年目）の評価に向けた評価指標の選定について意見交換 ・2 回目（11月13日） ・取組の進捗状況の確認 ・評価指標案の選定 【対象】 管内市健康づくり部門、国保部門、人事部門、教育委員会、協会けんぽ大阪支部、事業所等の実務者	【結果】 第 1 回：令和 6 年 6 月14日（金）10時～12時 第 2 回：令和 6 年11月13日（水）10時～12時 ・今年度の取組内容と次年度取組の評価を行うため評価指標の設定（数値指標）を実施。 ・他事業所の取組を参考にしたい等の意見があったことから、次年度の事業検討部会はオープン会議の実施及び構成機関以外の事業所より取組報告をしてもらう予定。 ・構成機関の事業所より事業検討部会の取組の横展開として次年度地域と職域向けの研修会の実施の提案あり。次年度の研修会の実施に向けて準備中である。 【課題】 ・地域と連携して健康づくりを行う職域をいかに拡充するか検討する必要がある。	

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題	
	●：府管 ○：政中市	名称				生活習慣病発症予防				早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備		その他								
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備	健康経営				その他
03北河内	●	08四條畷保健所	○	地域・職域連携推進協議会 けんしん・保健指導向上部会	R6年09月	○	○	○				○	○	◎				○			○		健診受診が低い (特にがん健診)	【目的】 働く世代のがん検診受診状況や糖尿病等の患者の実態について理解を深める。 【内容】研修会（地域がん診療連携拠点病院と連携）と意見交換会 ・研修会：日時；令和6年9月27日(金)15時30分～ 内容・講師；一部 「がん患者に運動は必要か？～当院のがんリハビリテーションの取組みと課題～」 関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科 助教 勝島 詩恵 先生 ；二部 「がんについて学ぶ」 関西医科大学附属病院 放射線治療科 診療教授 中村 聡明 先生 対象者；管内事業所の人事、健康管理部門担当者 管内三市健康づくり、人事、国保部門、教育課等 管内医師会、商工会・健保組合等 ・意見交換：日時；未定 対象：管内市健康づくり部門、国保部門、医師会等	【結果】 参加者29人 内訳：職域18人（9事業所） 地域11人（4部門） ・講演後アンケート（回収率90％）の結果より 非常に理解できた・理解できたとの回答が100％ がん対策について取組めそうなこととして職域から「がんにり患している方の治療計画に協力する」との意見があった。 地域からはがん対策の課題として「働く世代、若い世代のがん検診受診率が低い。」「発見例における早期がんの割合が低い。」との意見があった。 【課題】 ・商工会を通じて講演会の案内を職域へ約2600枚配布したが9事業所のみの参加であった。職域の参加を拡充するためにも開催日時、周知方法等について検討する必要がある。
03北河内	●	08四條畷保健所	●	オープンファクトリー	R6年11月	◎					○	○	○	○							○		職域や働く世代や子供への周知啓発が必要	【目的】 働く世代や子どもが健診の受診の必要性や自身の健康づくりについて考えることができる。 【内容】 大東の工場等企業が行うオープンファクトリーにおいて保健所ブースを出展し健康づくりの啓発を行った 【対象】 イベントに参加している幼児から成人及びイベント主催側の事業所職員	【結果】 来場者数198人 保健所ブースの参加者数246人（延数） ・保健所ブースに①ベジチェック②V.O.S.オブジェへの食生活目標記載③タバコ・災害クイズの体験型イベントを設置。体験型イベントでありこどもとその保護者の参加が多かった。 ・子どもの好奇心を刺激するベジチェックやクイズ等により健康づくりを普段意識していない無関心層へも健康づくりの啓発を行うことができた。 【課題】 次年度も健康づくりの啓発の場として啓発内容を検討しより効果的な啓発を行う必要がある。
03北河内	●	08四條畷保健所	●	商工会・商工会議所健診時の啓発	R6年07月	○	○	○	○	◎	○	○	○	○			○	○					職域において、喫煙率や高血圧該当率が高い。	【目的】 健康に対する意識を高め、生活習慣改善を図る 【内容】 商工会・商工会議所実施の集団健診時にがん検診に関する啓発を行う（通年） 【対象】 管内商工会・商工会議所の健診受診者	【結果】 大東商工会議所 日時：①令和6年7月16日（火）13時30分～16時30分 ②令和6年11月20日（水）13時30分～16時30分 健診受診者：①74名 ②62名 北大阪商工会議所交野支所 日時：令和6年7月30日（火）9時15分～12時 参加者：96名 ・健康に関するリーフレットや啓発物品を配布した。 ・パネルにてがん健診についての啓発、健康に関してどの項目に関心があるか（がん予防、禁煙、栄養バランスの良い、食事、お口の健康、適度な運動）46名に聞き取り調査を実施（複数回答）。 結果お口の健康に関心がある30名、がん予防が29名、バランスの良い食事26名、適度な運動が18名、禁煙が7名であった。 【課題】 健診がスムーズに流れ聞き取り調査を実施する時間が確保できず。働く世代の健康に関するニーズを今後も把握し効果的な啓発実施を検討する必要がある。
03北河内	●	08四條畷保健所	●	働く世代に対してSNS等啓発媒体を活用した健康情報の発信	R6年04月	○	○				○		○	○	◎			○					高血圧有病率が高い。	【目的】 働く世代の健康に対する意識を高め、生活習慣改善を図る 【内容】 減塩食に関するレシピの周知、健康に関する情報の発信。（世界禁煙デー、健康増進普及月間等）（通年） 【対象】 府民	【結果】 ・時間がない働く世代や料理が苦手な人でも調理しやすいような野菜たっぷり簡単レシピを地域活動栄養士会と連携して考案。毎月19日（食育の日）に合わせて、SNSにてレシピを掲載。 ・SNSについて、Instagramのフォロワー数は143、閲覧数は1投稿あたり30～180、いいねの数は1投稿あたり1～15で推移している。一方、Facebookのフォロワー数は139、閲覧数は1投稿あたり15～105、いいねの数は1投稿あたり1～5で推移している。 ・世界禁煙デーや健康増進普及月間に合わせて健康情報を発信。 【課題】 調理動画の要望の声もあるが、職場のパソコン環境では動画作成が困難で個人のスマホ等を活用しなければならない。
03北河内	●	08四條畷保健所	●	地域に密着した大型スーパーと行政の連携による健康づくり	R6年05月	○	○				○	○	○	◎				○					高血圧有病率が高い。	【目的】 健康無関心層を含めた、市民に対して、地域の健康課題をテーマとした啓発を行う。 【内容】 交野市内大型スーパーマーケット及び交野市と連携し、市民対象にがん検診受診勧奨、高血圧予防啓発事業を実施（年4回実施）。 【対象】 管内在住住民及び府民	【結果】 日時： ①令和6年5月28日（火）10～15時 ②令和6年8月20日（火）10時～15時 ③令和6年11月19日（火）9時45分～14時45分 ④令和7年1月21日（火）（保健所欠席） ・第1回～第3回の参加者は延べ300名。 ・交野市在住者が85％以上を占め、地域住民に対して啓発することができた。 ・参加者の2～6割は通りすがりにイベントに参加しており、健康無関心層にもアピールできた。 ・次年度以降も、引き続き大型スーパーと連携した事業を実施予定。 【課題】 ・現在連携している大型スーパーでの実施内容の成果を基に他のフィールドへの横展開についても検討が必要。

二次 医療圏	保健所圏域		取組 区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題
	生活習慣病 発症予防					早期発見 重症化予 防		生活機能 維持・向上			社会環境 整備			その他										
	栄 養・食 生活	身 体 活 動・運 動				休 養・睡 眠	飲 酒	喫 煙	歯 と口 の健 康	健 診	がん 検 診	重 症 化 予 防	ロ コ モ	フ レ イ ル	骨 粗 鬆 症	メン タル ヘル ス	ヘル スリ テラ シー・ 気運 醸成	ICT （PHR 等）活 用	社会 環境 整備	健康 経営	その他			
03北河内	○	09枚方市	◎	地域・職域連携推進 連絡会	R6年10月	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	働く世代の健康づくりに課題あり（運動習慣のある人の割合が低い・悩みやストレス等のために身体や心の不調がある人の割合が高い・睡眠による十分な休養がとれていない者が増えている・適正体重を保てていない割合が高い）企業の健診後のフォローに課題あり	【目的】 職域保健を担う産業保健関係者、企業、医療保険者等の関係団体と連携し、地域と職域の健康課題を共有し、共通認識を持つことで地域・職域連携の推進を図ること 【内容】 市の課題共有、ワークショップ、課題解決のための取り組み内容の共有 ＜構成員＞ 労働衛生、産業保健、保健・医療、栄養、運動・身体活動、保険者、経済、行政の関係者	【結果】 ・各機関・団体と課題の共有および来年度の事業について具体的な内容の意見交換が実施できた。 ・連絡会参加団体のアンケートでは、連絡会についてよかった・大変よかったが100%であった。 【課題】 事業連携協定や公民連携プラットフォームでの公民連携もすすめており、連絡会構成機関と連絡会以外の企業・団体の連携方法について検討が必要
03北河内	○	09枚方市	●	健康経営セミナー		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	市内事業者の具体的な取り組みを増やすこと	【目的】 市内企業が行っている従業員の健康づくりに関する事例紹介などを通し健康経営について普及啓発すること ＜連携団体＞ スポーツ協会 開催日：令和7年3月4日	【課題】 事例発表に積極的な企業が少なく、また、市内企業の参加が少なくなっている
03北河内	○	09枚方市	●	健康経営普及セミナー		○	○			○	○	○	○	○		○		○	◎			企業の従業員の健康づくりの取組はまだ少ない・企業が従業員の健康づくりに取り組むためには人員と予算が課題に上がる と企業がアンケートにて回答している	【目的】 ・企業が従業員の健康づくりに取り組めるよう市内企業へ健康経営について普及啓発を行うこと ・企業の生産性向上にもつながる従業員の健康づくりに向け、市内企業同士の情報交換などを行う 【内容】 健康経営や枚方市の支援体制についてセミナー・測定会 R6.6 北大阪商工会議所と実施済み R6.10、R7.1に開催予定 その他、随時受付しており、年複数回実施予定	【結果】 北大阪商工会議所青年部の例会で実施することで100名の経営者に参加いただけた 【課題】 ・普及セミナーから会社での取組に発展する企業が少ない ・毎年開催できる確約がない
03北河内	○	09枚方市	○	ひらかた健康経営推進会議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市内事業者の具体的な取り組みを増やすこと	【目的】 ・企業の横のつながりを作ること相互の健康経営活性化、業績向上や市民の健康寿命延伸につなげる。 ・企業が集まり、自社の強みを活かして、豊かで活力あるまちづくりにつながるものを作っていく（CSV活動） 【対象】 枚方市内にある大規模工場＋スポーツ協会（優良法人プライト500に選出されている企業） 2カ月に1度程度	【結果】 3カ月に1度程度実施。各企業の取組状況の報告及び課題の共有を行った。 【課題】 取組の評価が難しい
03北河内	○	09枚方市	●	3者連携事業		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	今後も引継ぎ事業者や職域の医療保険者との連携を進め、職場における健康づくりを推進していくこと	【目的】 構成員の3者が連携し、市内企業が従業員の健康づくりに取り組めるよう、市内企業の「健康経営」を推進することで、市民の生涯を通じた健康づくりを支援すること ＜構成員＞ 全国健康保険協会大阪支部、明治安田生命保険相互会社大阪東支社、枚方市 健康づくり課 お互いの事業の連携実施（随時）。必要に応じて会議実施。	【結果】 お互いの事業を活用し、企業の取組支援を実施。会議年1回実施。 【課題】 特になし
03北河内	○	09枚方市	●	ひらかた健康優良企業		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	今後も引継ぎ事業者や職域の医療保険者との連携を進め、職場における健康づくりを推進していくこと	【目的】 登録企業へ様々な健康情報の提供や健康教育の実施など直接的な支援を行い、企業が従業員の健康づくりに取り組めるよう支援すること 【内容】 情報提供・相談、健康教育の実施など健康経営に関するサポート 【対象】 市内に所在する企業で、従業員の健康づくりに取り組む意思のある事業者及びその従業員 随時実施	【結果】 130社登録（R7.1現在） 【課題】 登録はしているが実質的な取り組みがない企業もある
04中河内	○	10八尾市保健所	●	市内事業所の健康経営を推進する公民 連携の取り組み	R7年02月～03月頃															○	国保の腎不全の医療費や糖尿病の医療費が国や大阪府と比べて高く、また要介護認定率も高いため、若い世代を含む働く世代に対して健康づくりに取り組む習慣をつける必要がある。	【目的】 企業における従業員等の健康管理を経営的視点で考え、経営戦略的に実践する「健康経営®」への取り組みを中小企業の多い本市として推進することにより、地域での健康づくりとあわせたポピュレーションアプローチの両輪として、市民の健康寿命の延伸につなげて行く。 【内容】 明治安田生命保険相互会社との「健康経営推進に係る八尾市健康まちづくり共創協定」に基づき、市内事業所の健康経営を推進する取り組みを実施する。また、全国健康保険協会大阪支部とも連携する。 ・健康経営優良法人認定取得に向けた明治安田生命保険相互会社からの無料サポートの実施 ・市内事業所と健康経営推進のための効果的な取り組みについて意見交換の実施 【対象】 市内の事業所等	・「健康経営®」に対して、関心が低い事業所が多いこと、そこまで労力をかけられない事業所、誤った認識を持っている事業所があることが分かった。また、明治安田生命保険会社による無料サポートについては、「生命保険会社」であることから敬遠される事業所もいることが分かり、令和7年度は、「健康経営®」に関心を持ってもらえるような取り組み、正しい健康経営®の知識を周知する取り組みを、関係機関と連携して行っていく予定である。	

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題
	●：府管 ○：政中市	名称				生活習慣病発症予防					早期発見重症化予防			生活機能維持・向上			社会環境整備		その他					
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備			
04中河内	○	10八尾市保健所	◎	八尾市地域職域連携推進連絡会	R7年01月15日																○	・コロナ後、久々の開催で具体的な取り組みにつなげられていない。まずは課題の共有が必要。 ・前回の連絡会では、中小企業への健康経営について浸透、情報提供や、産業医や産業保健師がいない中でどのように取り組んでいくかが課題であるという意見が出た。	【目的】 地域保健と職域保健の関係機関が連携体制を構築することで、地域の健康課題の解決に向け方策を検討するとともに、生涯を通じた健康づくりを目指す 【内容】 テーマ「中小企業の健康経営」 ・地域職域連携推進事業・健康経営について ・自治体における健康づくりの視点からみた健康経営⑥ ・各団体（職域）の現状と課題、取組 ・意見交換 「健診実施率や受診率向上のための取組について」 「50人未満の事業所への働きかけについて」 ・情報共有 【対象】 医師会、歯科医師会、薬剤師会、商工会議所、労働基準監督署、地域産業保健センター、産業保健総合支援センター、中小企業勤労者福祉サービスセンター、全国健康保険協会、公衆衛生協会、市関係課	【結果】 連絡会前に職域の参加団体へ訪問し事前ヒアリングを行い課題について明確にできた。連絡会当日は各職域の団体の現状や課題、取組等を地域側の参加者に共有できた。また、意見交換では職域の団体で抱える課題をテーマとし、各団体の取組について共有できた。 【課題】 今後も関係機関の顔つなぎの場、情報共有の場、お互いの取り組みを知る中で、できることから協力を確認する場として、引き続き連絡会の開催が必要である。
04中河内	○	11東大阪市保健所	◎	東大阪市地域・職域連携推進協議会	R6年10月						○	○	○					○			○	①健康経営に取り組む事業所がまだまだ少ない ②がん検診や成人歯科健診、特定健診の受診率が低くヘルスリテラシーに課題がある	【目的】 地域保健と職域保健の連携を図り、地域の生活習慣病の予防及び健康寿命の延伸を図るため、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供および健康管理体制を整備・構築する。 【内容】 ・関係機関へ健康関連の課題と取組のヒアリング ・健康に関する情報の共有・ニーズの把握 【対象】 協会けんぽ、市内事業者、商工会議所、生命保険会社、地域産業保健センター、労働基準監督署、医師会、歯科医師会、市内関係課、薬剤師会	【結果】 健康課題の共有、問題点の共有をはかった。 【課題】 がん検診、成人歯科健診、特定健診の受診率が低く、ヘルスリテラシーに課題がある。
04中河内	○	11東大阪市保健所	○	健康経営推進部会	R7年01月																○	中小企業の健康経営の取り組みや健康診断や二次健診の受診状況など実態が把握できていない。	【目的】 健康経営を推進し、(中小企業で)働く人が健康になるための方策を検討する 【内容】 ・企業の実態把握のためのアンケート調査 ・参画団体がもつ健康経営のノウハウの共有やアンケート調査の手法等検討 【対象】 労働基準監督署、地域産業保健センター、市内事業所、商工会議所、協会けんぽ、医師会、歯科医師会、薬剤師会、生命保険会社、市内関係課	令和7年1月23日 左記に同じ
04中河内	○	11東大阪市保健所	○	啓発活動部会	R7年02月	○	○	○			○	○	○	○				○				がん検診や特定健診、歯科健診の受診率が低い。 国や府と比較して健康寿命が低い	【目的】 地域で働く人のヘルスリテラシー向上のため、方策を検討する。 【内容】 ・がん検診や特定健診、定期健診の受診の必要性を周知 ・若い頃からの歯科口腔保健対策 歯科健診を受診する 【対象】 市内事業所、商工会議所、協会けんぽ、医師会、歯科医師会、薬剤師会、生命保険会社、市内関係課	令和7年2月6日 実施予定
04中河内/05南河内	●	12藤井寺保健所	◎	地域・職域連携推進協議会	R7年03月								◎								○	管内の健康寿命延伸（令和6年度は職域への5部位の市がん検診啓発による受診率向上）	【目的】 協議会で承認された活動結果報告、および健康課題を参加委員と共有、協議することにより、さらなる協働につなげる。 【内容】 5年度の協議会で承認された、今年度の職域への市がん検診受診啓発の協働活動の結果報告や、管内の健康課題に関するデータ等を共有し、今後の活動について協議を行う。 【対象】 管内4市の医師会、商工会および商工会議所、市国保課および保健衛生担当課、協会けんぽ、労働基準監督署	3月11日（火）開催予定
04中河内/05南河内	●	12藤井寺保健所	○	地域・職域連携推進協議会 管内4市共通啓発資材作成ワーキング会議等	R6年04月								◎								○	管内の健康寿命延伸（令和6年度は職域への5部位の市がん検診啓発による受診率向上）	【目的】 令和5年度の協議会にて承認された、市がん検診の受診率向上および、職域への市がん検診受診啓発資材作成を通しての管内4市のがん検診担当者の協働。 【内容】 管内4市共通の市がん検診受診啓発資材作成のための会議等を実施。 【対象】 管内4市のがん検診担当者	【結果】 管内4市の担当者による電子ツールを用いたディスカッションおよび集合会議を通じ、課題共有や連携をはかった。 【課題】 今後の方向性および課題共有等については、協議会にて報告、検討予定。
04中河内/05南河内	●	12藤井寺保健所	●	管内4市共通啓発資材「市がん検診啓発ミニボスター」作成	R6年07月								◎								○	管内の健康寿命延伸（令和6年度は職域への5部位の市がん検診啓発による受診率向上）	【目的】 市がん検診受診率向上。 【内容】 管内4市共通啓発資材ミニボスターの作成。 【対象】 管内4市の商工会・商工会議所等より紹介された事業所の従業員。	【結果】 職域被雇用者向けに、管内4市共通の啓発資材を作成した（6月） 【課題】 今後の方向性および課題共有等については、協議会にて報告、検討予定。

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題
	生活習慣病発症予防						早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備		その他										
	栄養・食生活	身体活動・運動				休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備	健康経営	その他			
04中河内/05南河内	●	12藤井寺保健所	●	啓発対象事業所にかかる商工会・商工会議所と、市がん検診担当課との調整等	R6年07月							◎								○	管内の健康寿命延伸（令和6年度は職域への5部位の市がん検診啓発による受診率向上）	【目的】市がん検診受診率向上。 【内容】市がん検診担当課との調整 【対象】市がん検診啓発による受診率向上 管内4市の商工会・商工会議所および市がん検診担当課等	【結果】管内4市の市担当者および市商工会・商工会議所等間の連絡調整等を実施。 商工会・商工会議所等からの紹介事業所への市担当者による事業所への訪問啓発：11カ所 【課題】商工会互助会会員への啓発資料発送等 今後の方向性および課題共有等については、協議会にて報告、検討予定。	
04中河内/05南河内	●	12藤井寺保健所	●	事業効果把握のための対象事業所等に対する調査	R7年01月							◎								○	管内の健康寿命延伸（令和6年度は職域への5部位の市がん検診啓発による受診率向上）	【目的】啓発活動対象事業所に対する効果判定。 【内容】郵送によるアンケート調査。 【対象】啓発活動対象事業所	【結果】協力を得られた実施事業所11カ所に対し、事業所での反応および受診行動への効果について調査中（定性）。 【課題】今後の方向性および課題共有等については、協議会にて報告、検討予定。	
05南河内	●	13富田林保健所	◎	富田林保健所地域・職域連携推進協議会	R6年12月												○		◎		地域と職域の連携強化 働く世代の健康づくり	【目的】働く世代への健康づくりについて取組みの検討を行う ・生活習慣病を予防へのアプローチを検討する ・メンタルヘルスの課題がある対象者へのサポート 【内容】令和6年度富田林保健所地域・職域連携推進協議会の取組み ・メンタルヘルス休職者がもう1度働くための3つのサポート（講義） 講師：上島医院 院長 渥美 正彦 氏 【対象】地域（市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会） ・職域（協会けんぽ、商工会、地域産業保健センター） ・有識者（近畿大学）	【結果】令和5年度の協議会において、課題や取組みたいテーマをアンケートで聴取。アンケート結果からカテゴリー分けを行い「保健事業関連」「健康づくり関連」「メンタルヘルス関連」の3つに対し、それぞれ取組みを実施。「保健事業関連」「健康づくり関連」は協議会以外で取組みを行い、協議会では、「メンタルヘルス」関連について、テーマを設定した。 ・協議会参画メンバーの所属する機関において、周知、対応力向上を図るため、復職支援について講義を実施し、知識向上につながった。 【課題】協議会において、具体的な取組みの検討、実施までは難しい状況。特に職域の協力が得られず、具体的な取組みへつながらない。参加者：25名	
05南河内	●	13富田林保健所	●	働く世代の健康づくり会議	R7年01月												○		◎		働く世代の健康づくり	【目的】すでに健康に関心のある事業所に対し、健康づくりの取組みについて意見交換等を行うことを通して、さらなる取組みの推進を図る。 また、参加事業所からニーズを聴取り、管内全体の健康づくりの取組みに生かす。 行政と事業所のつながりを新たに作ることで、行政から働く世代へのアプローチルートとして活用する。 【内容】働く世代の健康づくり会議とは ・市町村事業を事業所へ情報提供できた（健康診査、出前講座、健康教室等について） ・意見交換会では具体的な取組み等について、活発に意見交換が行われていた。 【課題】事業所と連携を図り、健康づくりの取組の浸透を図る 商工会、地域産業保健センターなどの職域と連携することが必要	【結果】参加者：事業所8名、市町村国民健康保険課3名 ・地域の実情に合わせ、働く世代からの健康づくりの重要性について周知できた ・すでに健康づくりの取組み実施している事業所が他の事業所の取組みを知り、自身の事業所ですぐに実施しようと考えてもらった ・市町村事業を事業所へ情報提供できた（健康診査、出前講座、健康教室等について） ・意見交換会では具体的な取組み等について、活発に意見交換が行われていた。 【課題】事業所と連携を図り、健康づくりの取組の浸透を図る 商工会、地域産業保健センターなどの職域と連携することが必要	
06堺市	○	14堺市	○	堺市健康増進に関する連携協定締結企業担当者会議	R6年05月	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○			働く世代に向けた健康増進に関する知識の普及、周知が十分にできていない。	【目的】堺市の各種健（検）診の受診勧奨や、市民の健康増進や生活習慣の改善を目標に意見交換をし、連携した取組の検討。 【内容】市のプランや施策、取組の共有。GWを通じ、他企業の取組の共有。 【対象】堺市健康増進に関する協定締結企業・堺市包括連携協定締結企業（健康分野の取り組みがある企業のみ）、その他堺市の健康増進にご協力いただいている企業	【結果】5月14日に会議開催し、11社の参加あり。昨年度末に策定した「さかい健康プラン」の周知と、健康課題解決に向けた市の取組の共有ができた。 ・またグループワークより、移動販売車による「がん検診啓発」という新たな取組も開始した。 【課題】働く世代に向けた健康増進に関する知識の普及、周知はまだまだ十分ではなく、より企業と連携し、新たな取組の検討が必要である。	
06堺市	○	14堺市	●	さかい健康フェスティバルinイオンモール堺鉄砲町	R6年09月	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○			働く世代に向けた健康増進に関する知識の普及、周知が十分にできていない。	【目的】働く世代・子育て世代をターゲットに、ショッピングモールを活用した健康フェスティバルを行い、健康意識の向上を行う。 【内容】ショッピングモールの催し広場で健康チェックブースやミニ健康講座を開催。 【対象】堺市民 【関係機関】堺市医師会、堺市包括連携協定締結企業（ショッピングモール）、堺市健康増進に関する協定締結企業（生命保険会社、製薬会社）、がん相談支援センター、理学療法士会	【結果】9月14日にイオンモール堺鉄砲町にて開催した。医師会や協定企業等と連携し、主に働く世代にアプローチできるように工夫を凝らした。 ・約500人程度の市民にアプローチできた。 【課題】市民へ提供するブース内容を検討し、引き続き、働く世代に向けた周知の機会として開催していく。	
06堺市	○	14堺市	●	健康づくりパートナー事業所への情報提供	R6年07月	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○		○	堺市内の中小企業が健康に関する情報を得る機会が少なく、従業員の健康増進の取組をつなげることができていない	【目的】堺市健康づくりパートナー事業所が健康に関する情報を知り、職場内の健康増進に取り組むことができる。 【内容】堺市健康づくりパートナー事業へ年2～3回、メールまたは郵送で講座の開催や堺市内相談窓口の案内、大阪府からの情報提供などの健康に関する情報を提供する・ 【対象】堺市健康づくりパートナー174事業所	【結果】対象である174事業所に、郵送やメールにて、講座の開催や堺市内相談窓口の案内、大阪府からの情報提供などの健康に関する情報提供を行った。 【課題】堺市健康づくりパートナー事業所が、届いた健康情報の使用状況について評価できていない。次年度以降、健康宣言等を鑑みた制度変更予定であり、この情報提供方法も検討が必要である。	

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題	
		名称				生活習慣病発症予防				早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備		その他								
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備				健康経営
06堺市	○	14堺市	●	就労者対象歯科検診事業	R7年01月、02月							○	○									○	就労世代における定期的な歯科検診の受診状況は芳しくなく、その背景には検診のために時間を割くことが難しいといった実情が見受けられる。	【目的】 就労世代の口腔内環境の改善・健康寿命の延伸 【内容】 就労世代に向けた企業向けの歯科検診を導入する。 具体的には以下のとおり。 ①対象となる企業の全従業員に対して、歯・口腔に関する事前の問診を実施 ②対象企業へ歯科医師及び歯科衛生士を派遣し、歯科検診を実施 ③事前の問診内容と検診結果を基に、口腔衛生指導を個別に実施 ④結果に応じて歯科医院への受診勧奨 【対象】 市内の中小企業で働く従業員	【結果】 ・1企業、22人の歯科検診、結果に基づく簡易な保健指導を実施した。（2月に1企業予定） ・約7割が定期的に歯科検診を受けていない状況であり、自身の口腔状況を知る良い機会となった。 ・口腔内のトラブルを抱える就労者が多いこと、またアンケートより、オーラルフレイルの認知度低さなどの現状把握ができた。 【課題】 ・今後継続的に事業展開していくための手法等の検討が必要である。 ・また、今回知り得た現状から働く世代への効果的な歯科口腔分野をはじめとしたにおけるアプローチ方法を検討していく。
06堺市	○	14堺市	●	健康経営基礎セミナー	R7年03月																○	○	行政の取組のみでは、就労世代への健康増進に向けてのアプローチが届きにくい。	【目的】 ・本市では、市民の健康寿命を延ばすため、成人期や壮年期における生活習慣病の予防が重要と考えています。 ・そのため、事業所が従業員の健康増進活動を積極的に推進することを支援しています。 ・このセミナーでは、健康経営の重要性を市内企業に伝え、従業員の健康増進に取り組む事業所を増やすことをめざします。 ・また、セミナーをきっかけに関係機関や庁内関連部署と顔の見える関係の構築を図ります。 【内容】 健康経営に関する基礎的な講義 市内企業の取組事例紹介 協会けんぽの取組紹介 健康チェック体験会（企業及びスポーツ部局のブース出展） 【対象】 市内企業経営者、管理者、総務担当者など	【結果】 ・商工会議所、協会けんぽと連携した取組が実現できた。 ・庁内の産業振興やスポーツ関連部署などと連携した取組が実現できた。 ・セミナーの開催は3月のため、参加実績は現段階では不明。 【課題】 ・健康経営に興味をもつ企業を増やすための手法を検討する必要がある。 ・健康経営に関する取組は今年度始まったばかりであり、事業として体系化する必要がある。
07泉州	●	15和泉保健所	◎	地域・職域連携推進連絡会	R7年01月	○	○	○	○	○	○	◎	○	○			○	○		○	○		健診受診率の向上	【目的】 地域及び職域において健康課題の共有と課題解決に向けた方策を検討 【内容】 ①和泉保健所管内における健康指標について ②健康づくり事業（ワーキング）の取組み報告と事例発表 ③各機関の健康づくりの取組報告と意見交換 【対象】 地区医師会・市町国民健康保険担当・市町健康づくり担当・商工会議所・商工会・労働基準監督署・地域産業保健センター・協会けんぽ	【結果】 地域、職域の各機関が情報共有・意見交換を通して健康づくりの必要性、連携の重要性を確認できた。 【課題】 共通する健康課題としての健診受診率の増加にむけ、地域・職域が連携した健康づくりへの取り組みを推進するため中期的な目標、計画を立てることが必要。
07泉州	●	15和泉保健所	○	地域・職域連携推進ワーキング	R6年05月～R7年2月	○	○	○	○	○	○	◎	○	○			○	○		○	○		健診受診率の向上	【目的】 管内市町、協会けんぽ担当者と連携した包括的な健康づくりを推進できるよう、地域及び職域において健康課題の共有と課題解決に向けた方策を検討 【内容】 ●管内市町・協会けんぽの健康づくりの取組について意見交換 ●管内商工会議所・商工会との連携について ●がん検診、特定健診の受診率向上に向けた取組 ●職域との連携について 【時期】 ①健康づくりの取組についての意見交換、がん検診・特定健診受診率向上に向けた取組の検討等（5月） ②糖尿病性腎症重症化予防における講演会等の共同実施についての検討（7月）（市町国保担当、協会けんぽのみで実施） ③ナッジ理論を活用したけんしん（健診・検診）受診率向上のための啓発ポスター等の媒体作成（9月）※ナッジ理論を活用した媒体づくりのための講義＋グループワーク（講師）大阪府政策企画部企画室連携課 ④けんしん（健診・検診）受診率向上のための啓発ポスター活用のための検討等（2月予定） 【対象】市町国民健康保険担当、市町健康づくり担当、協会けんぽ大阪支部	【結果】 ・今年度から協会けんぽの担当者を招き、職域保健の実情を共有するとともに、地域・職域で連携した事業の展開を検討することができた。 またけんしん（健診・検診）受診率向上のための啓発ポスターの作成できたため、来年度以降啓発を実施し、評価を行う予定。 【課題】 健康課題が各機関により異なるため、ワーキング共通で取り組むことが難しい場面が見られる。

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題	
	●：府管 ○：政中市	名称				生活習慣病発症予防				早期発見重症化予防		生活機能維持・向上			社会環境整備			その他							
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備				健康経営
07泉州	●	15和泉保健所	●	職域への啓発	R6年05月～R7年3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	◎			○	ヘルスリテラシーの向上	【目的】 管内市町と連携し、管内商工会議所・商工会に対して、健康記事等を作成・提供することで、商工会議所会員等の健康づくりのきっかけを作る 【内容】 ①管内商工会議所・商工会会報誌へ健康記事の掲載（R6.5月、7月、9月、11月、R7.3月） 管内市町、協会けんぽ及び保健所保健師・栄養士が共同で健康記事を作成し、5回／年 管内商工会議所・商工会の会報に健康記事を掲載してもらう。 対象：管内商工会議所・商工会会員、住民（泉大津商工会議所・忠岡町商工会は住民に全戸配付している） ②健康リーフレットを管内商工会議所・商工会事務所に設置（R7.3月） 健診受診勧奨や生活習慣病予防に関する健康記事と管内市町からのメッセージをリーフレットにまとめ、管内商工会議所・商工会に設置・配布依頼する。 対象：管内商工会議所・商工会来所者 ③SNSを活用した健康情報の発信 管内商工会議所・商工会のfacebookやLINEを活用し、健康情報を発信する。 対象：管内商工会議所・商工会会員、アカウントをフォローしている府民	【結果】 ①R6年度健康記事テーマ：できることから健活10（ヘルスリテラシー、けんしん、食と栄養、運動、たばこ） 管内市町、協会けんぽと共同で記事を作成し、商工会議所・商工会へ掲載依頼を行った（5回/年） ②R7.3月までに、管内各商工会議所・商工会へ配布予定。 ③商工会議所・商工会に対するアプローチとして中小企業への支援事業を優先させたため、実施できず。 【課題】 ・管内府民及び商工会議所・商工会会員等に対して健活10に関する健康情報を発信することができた。 ・引き続き、関係機関と協力して情報発信に取り組んでいきたい。
07泉州	●	15和泉保健所	●	中小企業等への啓発	R6年05月～12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	◎	健康経営の促進	【目的】 管内事業所と連携し、健康経営に関心のある中小企業へ健康づくりの情報提供を行うとともに、職域の健康課題について把握する。 【内容】 健康経営等健康づくりに関心のある中小企業へ生活習慣病対策、フレイル予防等に関する健康づくり支援の実施。 ①企業の健康づくりに関するヒアリング：3企業（R6.5月、7月、12月） ②令和6年度に行った支援（今年度が初回の企業等） ・和泉大津地区労働基準協会 2024年度 全国労働衛生準備説明会における特別講演（健康づくり、食育、メンタルヘルス、自殺対策）：23企業（R6.9月） ・商工会議所の健診場所でのフレイル予防イベントの実施（国立健康・栄養研究所、府健康づくり課と連携して実施：体組成測定、握力測定、ファンクショナルリーチテスト）：90名（R6.11月） ③令和5年度に支援した企業に対する支援 ・啓発資材の貸出し、リーフレットの提供：1企業（R6.11月）・健康経営に対する情報共有：2企業（随時） ④「働く世代からのフレイル予防」講演会 ・管内給食研究会会員を対象に、講演会と測定会（握力・ファンクショナルリーチテスト）を実施：47施設51名 国立健康・栄養研究所 府健康づくり課と連携して実施	【結果】 ・ヒアリングでは、中小企業の健康づくりの取組みや課題を把握することができた。 ・保健所と連携して健康づくりを行いたいという企業はなかった（理由はすでに企業独自で行っている、必要性を感じない等）。対して、実際にイベントを実施した商工会議所では、自身の身体への関心が高い健康診断の機会に併せて実施したため、健診受付数142名中90名の参加があり、職種問わず健康づくりに関心をもってもらえ、フレイル予防の啓発ができた。 【課題】 単発の啓発は可能だが、その後中小企業が自身の力で職員の健康づくりを継続していくために行う支援について、具体的な方策に乏しい。
07泉州	●	16岸和田保健所	◎	地域職域連携協議会	R6年12月	○					○		○								○	○	【目的】 地域と職域が一体となって健康づくりに取組めるよう、協力体制を構築する。 【内容】 地域の健康状況や管内関係機関の取組状況を共有するとともに、関係機関が相互に協力し取組める健康づくり事業について検討する。 【対象】 地域・職域連携推進会議構成機関	【結果】 出席者：11機関11名 ・市ごとにグループを分け、各構成機関で実施する健康づくりの取組について情報交換や協力した取組について意見交換ができた。 ・また、会議でできたつながりで構成機関間で連携が始まる機関も見られた。 【課題】 各グループの特性に合わせた進め方が必要	
07泉州	●	16岸和田保健所	●	商工会議所が開催する定期健康診断での啓発事業	R6年07月 R6年09月	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○				○	【目的】管内商工会議所と連携し、管内の健康データ等から特に課題と考えられる高血圧対策を中心に、健診受診者に対して啓発を行うことで、主体的な健康づくりにつなげる。 【内容】・商工会議所が実施する健診において、主に高血圧や健活10等に関する周知啓発。 ・自分の血圧を意識してもらうために健診の前後で受検者に血圧値の聞き取りを行い、重症化リスクの気づきと早期受診の必要性の啓発。 ・受診者が自らの健康（特に血圧）に関心を持ち生活習慣の見直しや改善への気づきを促せるようなクイズ・アンケートを実施。 【対象】管内2商工会議所の会員事業所など	【結果】 ・健康を意識する機会を活用し、高血圧や禁煙・受動喫煙、食生活等の生活習慣及び健活10について、正しい情報を発信することができた。 ・血圧値の聞き取りでは、受診者が自分の血圧を実際より低いと捉えている傾向があること、クイズ・アンケートでは、受動喫煙について50代の正解率が高いが、喫煙率も50代が高いことを把握できた。 【課題】 クイズ正解率が高くても生活習慣の改善にはつながっていないため、意識向上や健康行動につながる取組みの検討が必要。	
07泉州	●	16岸和田保健所	●	商工会議所広報誌での受動喫煙防止の啓発	R6年06月 R6年10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			○	○	【目的】 商工会議所と連携し、啓発の強化月間等の機会に合わせた情報を提供することで、働く世代へ健康づくりに関心を持ってもらう。 【内容】 商工会議所会報誌へ健康づくりに関する記事を掲載する。 【対象】 管内2商工会議所の会員事業所など	【結果】 年2回、商工会議所会報誌に健康に関する啓発記事を掲載。6月は改正健康増進法や大阪府受動喫煙防止条例に基づく受動喫煙防止対策について、10月は高血圧予防周知・普及について情報を発信した。 【課題】 ・健康情報の発信だけでなく、商工会議所会員のメリットになる内容となるよう、啓発内容の精査が必要	
07泉州	●	16岸和田保健所	●	岸和田市祭礼合同路線説明会での未成年者喫煙防止・受動喫煙防止啓発	R6年06月 R6年08月													○		○		【目的】 祭礼関係責任者が集まる機会を活用し、受動喫煙や未成年者の喫煙を防止につなげる。 【内容】 岸和田祭礼関係者向け説明会において、受動喫煙防止・未成年者の喫煙防止に関する啓発を行う。 【対象】 岸和田祭礼関係責任者	【結果】 出席者309名（6月：189名、8月：120名） ・昨年度までの祭礼関係者（青年団）の喫煙率が全国と比較して高い。 ・その青年団を統括する責任者に対して、「未成年喫煙防止」・「受動喫煙防止」について啓発することができた。 【課題】 全国に比べて喫煙率が高い状況が継続している。		

二次医療圏	保健所圏域		取組区分	取組名	実施月	取組分野																取組む地域の健康課題	目的・対象・内容 等	結果・課題	
	●：府管 ○：政中市	名称				生活習慣病発症予防				早期発見重症化予防			生活機能維持・向上			社会環境整備		その他							
						栄養・食生活	身体活動・運動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯と口の健康	健診	がん検診	重症化予防	ロコモ	フレイル	骨粗鬆症	メンタルヘルス	ヘルスリテラシー・気運醸成	ICT（PHR等）活用	社会環境整備				健康経営
07泉州	●	16岸和田保健所	●	岸和田市祭礼関係者（青年団）献血イベントにおける喫煙・受動喫煙防止啓発活動	R6年07月	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		○					【目的】 祭礼関係者が集まる機会を活用し、受動喫煙や未成年者の喫煙防止及び健康づくりへの関心を高める。 【内容】 ・岸和田祭礼関係者の献血イベントにおいて、主にたばこ、高血圧、健活10等に関する周知啓発を行う。 ・また、アンケートを実施して意識の向上を図るとともに、次年度の岸和田祭礼関係者向け説明会資料として活用する。 【対象】 岸和田祭礼関係者（主に青年団）	【結果】 献血受付数416名、アンケート回答数328名（回答率79.4%） ・祭礼関係者に対して、未成年者への受動喫煙防止・喫煙防止、高血圧予防・減塩対策、健活10等について情報発信することができた。 ・アンケートから禁煙関心度の高い者に対して禁煙外来情報など個別に周知した。 ・また、喫煙開始理由が友人、家族、祭りの寄合等、周囲からの勧めが約75%を占めている。 ・そして20歳未満の者も含めた喫煙者が全国に比べ高いことが示された。 ・一方で昨年度より職場や町会館での受動喫煙機会が僅かに減少し、たばこが健康に与える影響が気になると答えた割合が微増した。 【課題】アンケートからも喫煙開始理由が周りの環境であることが多いことから、受動喫煙防止対策を進めていくことで、喫煙者と接する環境を絶ち、未成年者の喫煙防止につなげていく必要がある。
07泉州	●	17泉佐野保健所	●	働く世代の健康づくり事業	R6年05月、R6年07月、R6年09月、R7年03月	◎	○			◎						○						○	働く世代の生活習慣病予防	【目的】 商工会・商工会議所と連携し、管内の事業所従業員等が生活習慣病予防に関する知識を得たり、関心を持てるよう働きかけを行う。 【内容】 ①会報誌への掲載や送付・会議所窓口来所等への配布などの啓発 【対象】 商工会会員事業所等	・商工会会報誌への健康づくりに関する記事の提供 泉佐野商工会議所： 6月禁煙治療、9月野菜摂取や泉佐野保健所クックパッドの紹介、3月フレイル 阪南市商工会： 7月野菜摂取や泉佐野保健所クックパッドの紹介
07泉州	●	17泉佐野保健所	●	禁煙治療促進環境整備事業	R6年11月						◎								○				喫煙・受動喫煙対策	【目的】 ①喫煙率・受動喫煙の減少 ②禁煙治療につながりやすい環境整備 【内容・対象】 ①禁煙治療医療機関リスト更新し、保健所HPやチラシ等により、府民・各市町保健担当者・職域担当者等に対し情報発信する。	・禁煙治療医療機関リストを保健所ホームページにて情報提供（通年） ・禁煙治療医療機関に禁煙治療の実施状況について調査（11月） ・禁煙治療医療機関リストの更新（11月） ・管内市町に情報提供（1月）
07泉州	●	17泉佐野保健所	●	若い世代への健康づくり支援事業	R6年05月～R7年02月	◎				○	○					○						○	若い世代からの生活習慣病予防	【内容】 若い世代への情報提供 ・栄養バランスのとれた食生活の実践のため、事業所や大学等と連携し情報提供を行う。 【対象】管内事業所・大学等	・11月25日大学の特殊健康診断日に合わせて、大学内ロビーにブースを設置し、健康に関する知識（バランスのよい食生活・喫煙防止等）の啓発を行った。 ・管内事業所や管内市町保健センターと連携し、バランスの良い食事や野菜摂取の必要性、クックパッド泉佐野保健所公式キッチンについて、従業員や市町民へ情報提供。 ・クックパッド泉佐野保健所公式キッチンに簡単野菜メニューやヘルシー（V.O.S.基準）献立を掲載。 ・おおさか食育通信Facebookへ、V.O.S.メニューやクックパッドについて情報発信。
07泉州	●	17泉佐野保健所	◎	地域・職域連携推進会議	R6年07月、R7年02月	○	○			○		○	○	○		○		○	○				特定健診・がん検診受診率低値、高血圧、フレイル・サルコペニア、喫煙	【目的】 健康寿命の延伸・健康格差の縮小を達成するため、地域・職域保健の連携を図り、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備することを目的とする。 【内容】 健康課題・今後の取り組み内容について意見交換会・会議を開催し検討する 【対象】 6市町（保健・国保部門）、企業（3社）の健康管理担当	・地域・職域連携推進会議 意見交換会で、「禁煙支援」「フレイル・サルコペニア予防」「高血圧予防」「特定健診・がん検診受診勧奨」の4つのテーマそれぞれで、意見交換を行った（7月） ・意見交換で出た意見から、今後の取組テーマは「がん検診受診勧奨」となったため、2回目の地域・職域連携推進会議では具体的な取組について検討する。（2月）
08大阪市	○	18大阪市	◎	地域・職域保健実務者会議	R7年02月						○	○	○	○			○	○					働き世代の健康管理を充実させるための地域・職域との連携が十分でない。	【目的】 働き世代の健康づくりを推進するための地域保健・職域保健のネットワーク作りを行い、市民の健康づくり意識の底上げを図る 【内容】 ・地域・職域における健康づくり関連の取組の情報共有 ・地域・職域と連携した取組について 【対象】 （職域）大阪府国民健康保険団体連合会、全国健康保険協会大阪支部、大阪産業保健総合支援センター （地域）大阪市（福祉局保険年金課、こころの健康センター、健康局健康づくり課）	【結果】 ・R7年2月の地域・職域保健実務者会議の開催に向け、R6年11月に実務者会議の参加者へ各組織の現状・課題・ニーズ・ギャップ等のヒアリングを行い、地域職域連携の必要性や今後の方向性等について事務局から各組織へ説明した。 ・また、R7年1月に職員の地域職域連携に関する知識の更なる習得を図るため、当該分野に関するノウハウが豊富な外部講師を招へいし、職員向け研修を行った。 【課題】 「地域職域保健実務者会議」を設置しているものの、参加団体の数も少なく、地域・職域と連携した具体的取組が進んでいない状況である。